

分野	新科目名 (27生カリ)	ナンバリング	科目概要(*1)	カリキュラム・マップ																	AL (*2)										
				①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰											
疾病及び障害の成り立ちと医学的診断と治療	精神医学	RL2107	精神医学で用いられる精神医学用語、各精神障害の概要(病気の成り立ちや現れてくる症状、経過など)を理解し、対象者の心理社会的側面も含めた生活の全体像を捉えることができる。また、精神科治療の実際と、精神科臨床の現状の課題について理解する。	◎	○	○				○						○	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	小児科学	RL2108	小児科領域の特殊性、具体的には子ども特有な疾患の存在と子ども特有の症状および治療方針があることを理解する。将来、医療現場での小児疾患患者との接する際の基礎的知識を習得することを目標とする。	○														◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
	リハビリテーション医学	RL2109	リハビリテーションを担当する専門職をめざし、主なりハビリテーション対象疾患の病因、病態生理、症候、診断・治療などリハビリテーションを施行するために必要な基礎知識を学ぶ。	○													○	○	○	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○		
	画像評価学	RL2110	リハビリテーションを担当する専門職をめざし、医療現場で他職種とのコミュニケーションがスムーズに行えるよう、病院勤務に必要な画像診断の基礎知識を学習する。	○													○	○	○	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○		
	臨床薬学	RL3101	将来、理学療法士として医療現場で薬物に接する機会は極めて高い。薬物がどのように作用するのか(薬理作用)を学び、薬物の正しい取り扱いを修得する。	○																◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○		
	救命・救急医学	RL3102	医療制度、救急医療体制を理解する。また主な救急疾患について学び、予防、対処方法を習得することを獲得目標とする。さらに心肺蘇生法を理解することによって、緊急時の対応やその解決方法を、実習を通じて学ぶ。非日常的な災害や特殊疾患についても講義を通じて学ぶ。	○																◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	臨床検査学	RL3301	臨床検査の原理を知り、検体採取法・取り扱いについて理解する。臨床検査の項目、分析方法を学び、疾患・病態との関わり、検査データの評価について理解する。	○																	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	公衆衛生学	RL3302	国民全体に関わる幅広い健康問題を理解し、現状と課題を説明できる。環境と健康の関わりについて理解し、幅広い視野で健康問題を考え、よりよい暮らし方を説明できる。病気の予防と国民の健康保持のための社会制度、行政の活動、医療の関わりなどを説明できる。人間の健康づくり、健康で安心な社会の実現などの課題に対応するため、医療専門家の活動のあり方と実践活動が果たす役割を説明できる。	○																◎	◎	△	○	○	○	○	○	○	○	○	
	予防医学	RL3303	将来、医療に携わる立場となった時に必要とされる、生活習慣から起こりうる疾病の予防に関する理解を深め、予防医学の基本的な知識を習得することを目標とする。また、加齢に伴う生体の構造・機能変化、主な老年病の病因、病態生理、症候、診断、治療などリハビリテーションを施行するために必要な基礎知識を学習する。	○																	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
保健・医療・福祉とリハビリテーション理論	地域包括マネジメント論	RL2111	医学モデルから生活モデルへの転換を含めて、理学療法士は医療機関内に留まらず、実生活の場で対象者支援を行うために必要な基本的知識を修得する。また、地域包括ケアシステムが展開されている現在、理学療法の領域の拡がりを見据えて、介護予防、健康増進、さらには災害時支援・国際支援と視野を広げた医療機関以外での多くの活動についても理解する。	○																◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	実践セミナー	RL2301	臨床施設に出向き、指導者の監督・助言のもと、実際の症例に対して基本的な理学療法評価の一部を実践する。また、少人数グループで評価結果を共有し、ディスカッションしながら対象の問題点を抽出するまでの統合・解釈の過程を経験する。	△	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	チーム医療論	RL3304	理学療法士および作業療法士だけでなく、リハビリテーション関連職種に関する資格法との関連性を学ぶ。また、リハビリテーションチーム医療・他職種連携を理解する。		△	△	△	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	ヘルスプロモーション論	RL3305	健康を保持増進するために、加齢に伴う運動機能の低下や生活習慣病などを予防し、対象者に応じた運動処方の作成や実施、生活習慣を含めた生活環境への働き掛けを学ぶ。健康増進を図るための政策や組織的取り組みなど包括的な対策の展開を理解できる。	○	△	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△
	国際医療事情	RL2302	異国文化に触れながら、語学力を高め、国内外の医療事情について理解する。	◎	◎	◎				○	○																			○	
	理学療法学概論	RL1108	リハビリテーション医療における理学療法(士)の役割を理解し、医療専門職としての理学療法士像を学びその資質を醸成できる。	◎	○					◎	◎	△	○	○	◎							△	△	△	△	△	△	△	○		

